

DX (デジタルトランスフォーメーション) に Boxが効きます!



DXを推進する上では、ペーパーレスといったデジタル化やITの最大活用、それにともなった働き方の最適化も求められます。働き方が多様化する中で業務効率や生産性を上げるためには、仕事に必ず存在する「コンテンツ」への注目がはじめの一步です。例えば、関係者とのメールやチャット、Web会議でのコミュニケーションにもコンテンツはつきものです。必要な人にセキュアに共有しいつでもどこでも仕事ができれば、効率的なコラボレーションができて新しいアイデアも生まれます。DXの「はじめの一步」はコンテンツからです。

1

コラボレーション

新しいアイデアや気づきには、コラボレーションが欠かせません。コンテンツクラウドで、いつでもどこでも情報共有やコンテンツの活用が促進されます。

2

イノベーション

個人ごとや部門ごとの縦割り管理やサイロ化を、コンテンツクラウドで解消。役割や部門を超えた知識と情報の共有が、イノベーションを加速します。

3

セキュリティ

ゼロトラストからさらに解像度を上げた「コンテンツセキュリティ」で、ランサムウェアや内部犯行、うっかりミスでの情報漏えいから企業を守ります。

4

情報ガバナンス

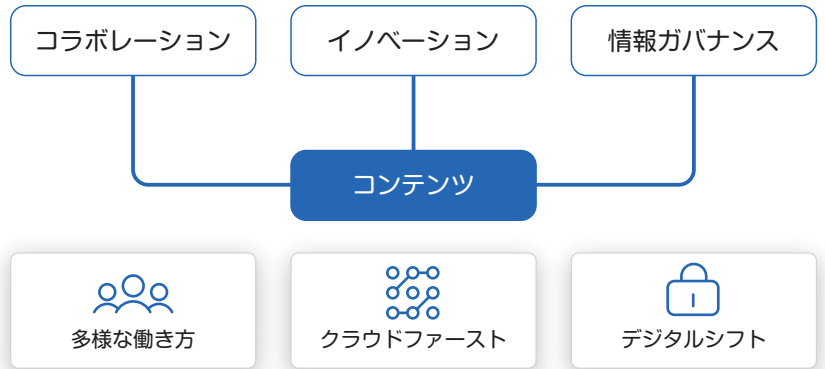
DX時代の規制にあった情報資産の管理が、情報ガバナンスとコンプライアンスを保ち、企業イメージやブランドを守ります。

DX推進の基礎となるコンテンツ

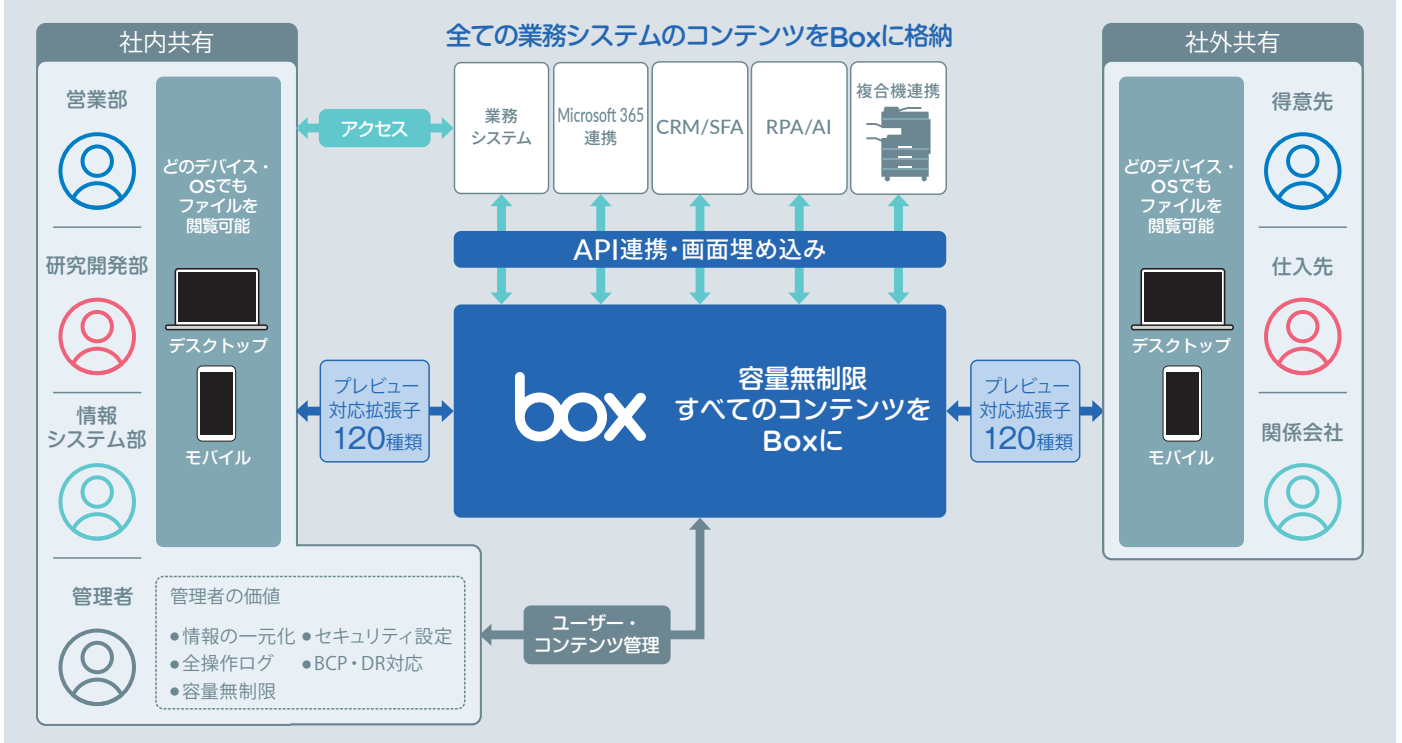
デジタル技術を活用し、働き方や組織、文化を変革し企業競争力を上げていく。DXにはそんな定義がされています。新しいアイデアやイノベーションのためには、有機的なコラボレーションや情報共有が必要です。また、多様な考えを持った人が自由闊達に働けるよう、ITをインフラ化し再整備する必要があります。もちろん、デジタル&クラウド時代に合ったセキュリティを備えることは、情報ガバナンスやコンプライアンスを守り、安心して働くためにも忘れることはできません。活用すべきものはコンテンツ、守るべきものもコンテンツ。コンテンツに注目することがDXの基礎となります。

鍵はコンテンツ - DXの“はじめの一步”

仕事に欠かせない「コンテンツ」を集約し、いつでも・どこでも・どんなデバイスからも、どんなアプリからでも活用でき、必要な誰とでもセキュアに共有できるようになるのが、コンテンツクラウド「Box」のメリットです。コンテンツに注目し、活用しやすく共有やコラボレーションしやすく、それにより働きやすくすることが、DX推進へのはじめの一步です。



ビジネスを支えるコンテンツクラウド「Box」



株式会社 Box Japan

〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング15階
www.box.com/ja-jp/home
Box 導入に関するお問い合わせ
www.boxsquare.jp/inquiry
Box製品ご購入後のサポートに関するお問い合わせには
返信できませんので、予めご了承ください。

販売代理店